

# 令和8年度 一般会計予算

予算の詳細は「広報ちりゅう」参照



一般会計は、市民の暮らしに関わる道路、福祉、教育などを進めるための予算です。

令和8年度は296億4,300万円(前年度比8.4%増)で、過去最大規模となりました。市税や国・県支出金の増加を見込み、子育て支援や駅周辺整備、防災、福祉などに重点配分しています。市議会では、市民の代表として予算の使い道が適切かを3月定例会で審査し、議決後、4月から新年度事業が始まります。

## 議会の視点



### 知立駅南土地区画 整理事業

知立駅南地区の道路や宅地を整え、駅周辺整備の効果を南側にも広げる。

#### 議会の視点 Q&A

**Q** なぜ今、駅南事業を進めるのか？

**A** 重要性が高いと判断し、財政状況を踏まえ早期事業化を目指す。



### 西新地地区市街地 再開発事業

知立駅前再開発を進め、商業・公益・住宅などを集めたにぎわいある市街地を目指す。

#### 議会の視点 Q&A

**Q** 合意形成と今後の見通しは？

**A** 総会や個別面談で調整を進めており、令和8年度組合設立、令和9年度着工を目指す。建設費高騰を踏まえ精査する。



#### 組合設立とは？

再開発という組合設立は、地権者などが事業を進めるための組合を正式に立ち上げることを指す。権利者の同意を土台に認可を受け、その後の事業計画認可や工事着手へ進む大切な節目である。



### 子ども・若者総合相談センター運営事業

不登校、ひきこもり、就労、ヤングケアラーなどの相談を受け、必要な支援につなぐ。

#### 議会の視点 Q&A

**Q** どのように支援につなげるのか？

**A** 39歳までの本人や家族などを対象に、有資格者が関係機関と連携し、切れ目なく支援する。



### 高齢者補聴器購入助成事業

難聴のある高齢者に補聴器購入費を助成し、会話や外出を支える。

#### 議会の視点 Q&A

**Q** 助成の内容は？

**A** 65歳以上を対象に、非課税世帯3万円、課税世帯1万5千円を上限に助成する。



#### 補聴器はなぜ大切？

加齢による難聴を放置すると、聞き取りの負担や人との会話の減少が重なり、認知機能の低下につながるおそれがあると考えられている。研究では、難聴は認知症リスクと関係が深い要因の一つとされ、補聴器の使用で認知機能の低下を遅らせる可能性も示されている。



## 愛知県・知立市 総合防災訓練事業

愛知県と合同で防災訓練を行い、関係機関や地域の連携を高める。

### 議会の視点 Q&A

**Q** 何を目的に、いつごろ行うのか？

**A** 情報伝達や避難所運営などの実効性を確かめるため、令和8年12月20日を予定している。



## 子どもサポート 教員配置事業

教育支援ルームを支え、特別な支援を必要とする児童・生徒の学びと居場所を守る。

### 議会の視点 Q&A

**Q** 事業の目的は？

**A** 全小中学校の教育支援ルームを機能させるため、今後も必要に応じて拡充を検討する。

解説  
?

県と市と一緒に防災訓練を行う意味は？

愛知県は、市町村や関係機関、住民が一体で訓練し、災害時の相互協力体制と地域防災力を高めることを目的にしている。広域避難や複数の自治体にまたがる対応も重視しており、県と知立市が合同で行うことで、広い範囲の連携を事前に確かめられる。

### 各会派からの コメント

#### 篤心会

不登校から引きこもりまで切れ目なく支える総合相談体制や、会派提言が結実した補聴器助成など、市民に寄り添う施策を評価し賛成しました。一方で負担増となる駅周辺整備の大型トリプルプロジェクトでは、将来世代への責任を果たすため、最善の事業手法に向け今後とも市当局と建設的な議論を深めてまいります。

#### 池鯉鮒クラブ

石川市長の新しい風のもとに予算編成をされており、歳出の概要では放課後児童クラブ運営事業、知立駅周辺エリアプラットフォーム事業、公共施設のあり方検討事業、子ども・若者総合相談センターの運営事業、対策型胃内視鏡（胃カメラ）検診事業等の予算を通して市民が安心して暮らせる知立を目指しているので賛成とします。

#### 日本共産党知立市議団

18歳年度末までの医療費無料化、水道基本料金の7月から12月までの免除等、共産党市議団の要求にしている点は評価する。知立駅立体交差事業の延伸による市の負担増の受け入れ、今後130億円の知立駅南土地地区画整理事業における南北線の見直しがされないこと、夏休み児童クラブの外部委託等は問題であり反対とする。

#### 公明党

令和8年度の当初予算は、給食費負担軽減をはじめ、子ども・若者支援、高齢者支援など、市民の暮らしに寄り添う事業が幅広く盛り込まれています。物価高が続く中、生活不安の軽減と地域の安心につながる予算として、評価できる内容ですので賛成します。

#### 民友クラブ

「結婚・出産・子育て期に住み続けたいまちをつくる」「居住地として選択される新たな流れをつくる」「知立駅周辺の整備を契機に魅力的なまちをつくる」「市内に新たな雇用をつくる」「多様な市民が安心して暮らせる協働のまちをつくる」等の実現に向け、財政状況を見据えながら編成された予算案であると判断し賛成します。

#### 正和会

少子化、超高齢化、人口減少等の諸課題に対し、居住人口、関係人口などの確保のため、雇用の創出、魅力ある選ばれる街づくりが求められる。令和8年度は、第7次知立市総合計画の2年目に当たり、各分野の個別計画を推進する中、特に暮らしを守る経済対策、子育て、教育、生涯学習の重点的な推進を期待し当初予算に賛成します。

#### 無会派

市税等の増収を原資に、不妊治療費助成や給食費負担軽減など、幅広い世代の健康と生活を支える再分配が行われている点を評価します。また、基幹系システム移行やAI漏水調査といったDX推進は、将来の行政コスト抑制に繋がるポジティブな投資です。経常経費の増大には留意しつつ、合理的な財源活用として賛成します。